

決算の概要

2024（令和6）年度



2025（令和7）年9月
葉山町

目 次

1 一般会計の決算.....	1
1-1 歳入.....	2
歳入構造の推移.....	3
町税の内訳.....	4
町税収入と収納率の推移.....	4
1-2 歳出（目的別）.....	5
歳出構造（目的別）の推移.....	5
1-3 歳出（性質別）.....	6
歳出構造（性質別）の推移.....	7
1-4 町民一人あたりのお金の使い道.....	8
1-5 葉山町の決算を家計に例えると.....	9
2 借入金の状況.....	10
2-1 一般会計.....	11
2-2 下水道事業会計.....	12
3 基金の状況.....	13
4 借金や貯金の残高を一人あたりでみると….....	14
5 財政指標.....	15
5-1 経常収支比率.....	15
5-2 財政力指数.....	15
国民健康保険特別会計.....	18
後期高齢者医療特別会計.....	20
介護保険特別会計.....	22
下水道事業会計.....	25

本書での取扱い

- ◇ 一般会計歳入歳出決算を中心に説明しています。
- ◇ 表及びグラフは、原則として表示単位未満を端数処理（四捨五入）しています。このため、内訳と合計が整合しない場合があります。

1 一般会計の決算

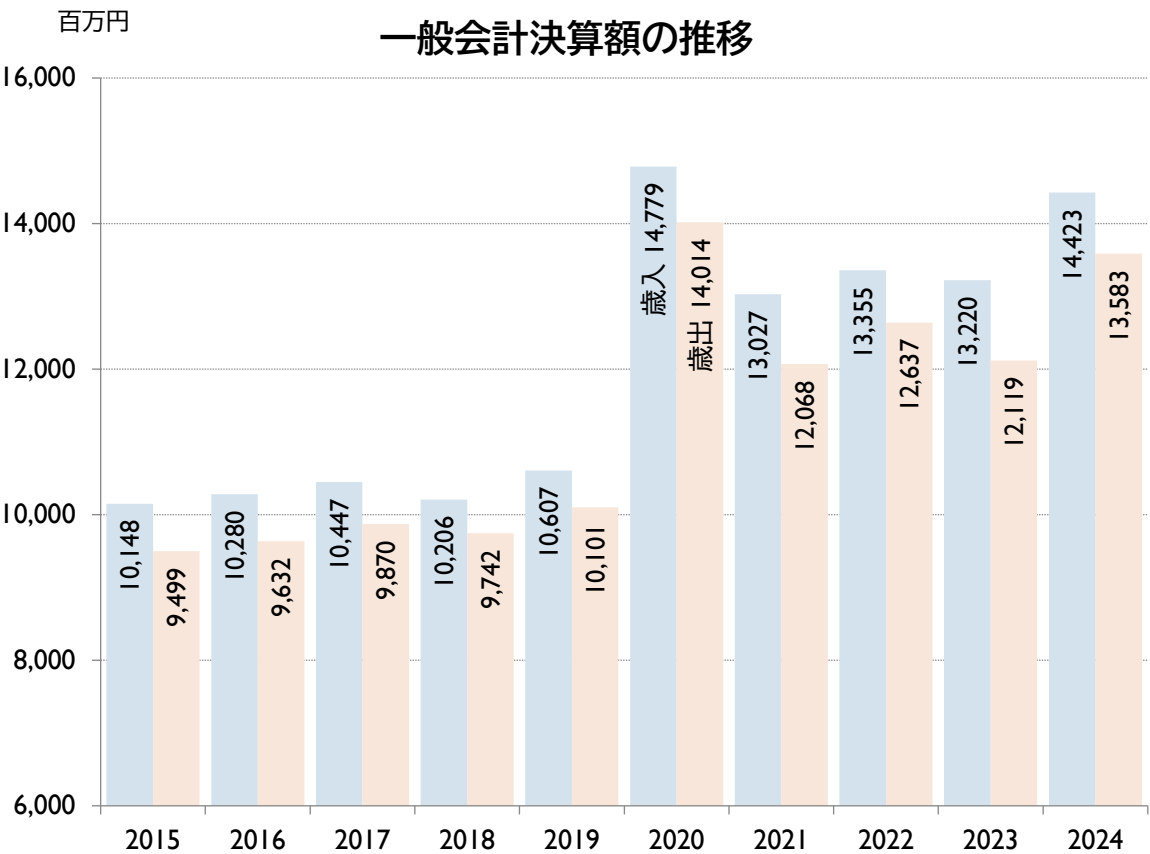
2024（令和6）年度の一般会計決算は、前年度に比べ歳入が12億213万3千円増加し144億2,251万3千円、歳出が14億6,433万2千円増加し135億8,340万1千円でした。

前年度に比べ歳入歳出いずれも増加しました。

翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は、前年度に比べ2億4,563万8千円減少し7億7,654万4千円でした。

（単位：千円）

	2024(令和6)年度	2023(令和5)年度	増 減
歳 入 決 算 額	14,422,513	13,220,380	1,202,133
歳 出 決 算 額	13,583,401	12,119,069	1,464,332
歳入歳出差引額	839,112	1,101,311	△262,199
翌年度へ繰り越す べき財源	62,568	79,129	△16,561
実 質 収 支	776,544	1,022,182	△245,638



1-1 歳入

歳入決算額は、前年度に比べ 12 億 213 万 3 千円増加し 144 億 2,251 万 3 千円でした。

町税は、前年度に比べ 1,860 万 1 千円増加し 59 億 7,636 万 1 千円となりました。定額減税による減収分 1 億 4,233 万 4 千円は、国から定額減税減収補てん特例交付金（下表の各種交付金に含む）として交付されました。

地方交付税は、普通交付税の原資となる国税収入が増えたことなどから 1 億 557 万円増加し 14 億 4,049 万 2 千円でした。

繰入金は、財政調整基金からの繰入金が減ったことなどから 1 億 5,893 万 8 千円減少し 7 億 2,728 万 6 千円でした。

繰越金は、前年度剰余金が増えたことなどから 3 億 8,336 万 9 千円増加し 11 億 131 万 1 千円でした。

町債は、事業債（クリーンセンター再整備事業債）が増えたことなどから 4 億 1,364 万 4 千円増加し 6 億 329 万 6 千円でした。

（単位：千円、％）

区 分	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	伸率
町 税	5,976,361	41.4	5,957,760	45.1	18,601	0.3
地 方 譲 与 税	63,790	0.4	63,653	0.5	137	0.2
各種交付金 ※1	1,139,624	7.9	893,062	6.8	246,562	27.6
配 当 割 交 付 金	74,815	0.5	53,932	0.4	20,883	38.7
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	107,494	0.7	59,841	0.5	47,653	79.6
地 方 消 費 税 交 付 金	701,005	4.9	666,787	5.0	34,218	5.1
定 額 減 税 減 収 補 て ん 特 例 交 付 金	142,334	1.0	0	0.0	142,334	皆増
地 方 交 付 税	1,440,492	10.0	1,334,922	10.1	105,570	7.9
普 通 交 付 税	1,388,476	9.6	1,273,349	9.6	115,127	9.0
特 別 交 付 税	52,016	0.4	61,573	0.5	△9,557	△15.5
国 庫 支 出 金	1,879,077	13.0	1,832,281	13.9	46,796	2.6
県 支 出 金	867,248	6.0	783,064	5.9	84,184	10.8
繰 入 金	727,286	5.0	886,224	6.7	△158,938	△17.9
財 政 調 整 基 金	405,000	2.8	691,000	5.2	△286,000	△41.4
公 共 公 益 施 設 整 備 基 金	320,000	2.2	193,000	1.5	127,000	65.8
ふ る さ と 葉 山 み ど り 基 金	1,500	0.0	2,224	0.0	△724	△32.6
繰 越 金	1,101,311	7.6	717,942	5.4	383,369	53.4
前 年 度 剰 余 金	1,022,182	7.1	688,723	5.2	333,459	48.4
繰 越 明 許 費 繰 越 額	64,888	0.4	12,980	0.1	51,908	399.9
事 故 繰 越 し 繰 越 額	14,241	0.1	16,239	0.1	△1,998	△12.3
町 債	603,296	4.2	189,652	1.4	413,644	218.1
事 業 債	565,200	3.9	104,200	0.8	461,000	442.4
臨 時 財 政 対 策 債	38,096	0.3	85,452	0.6	△47,356	△55.4
そ の 他 ※2	624,028	4.3	561,820	4.2	62,208	11.1
合 計	14,422,513	100.0	13,220,380	100.0	1,202,133	9.1

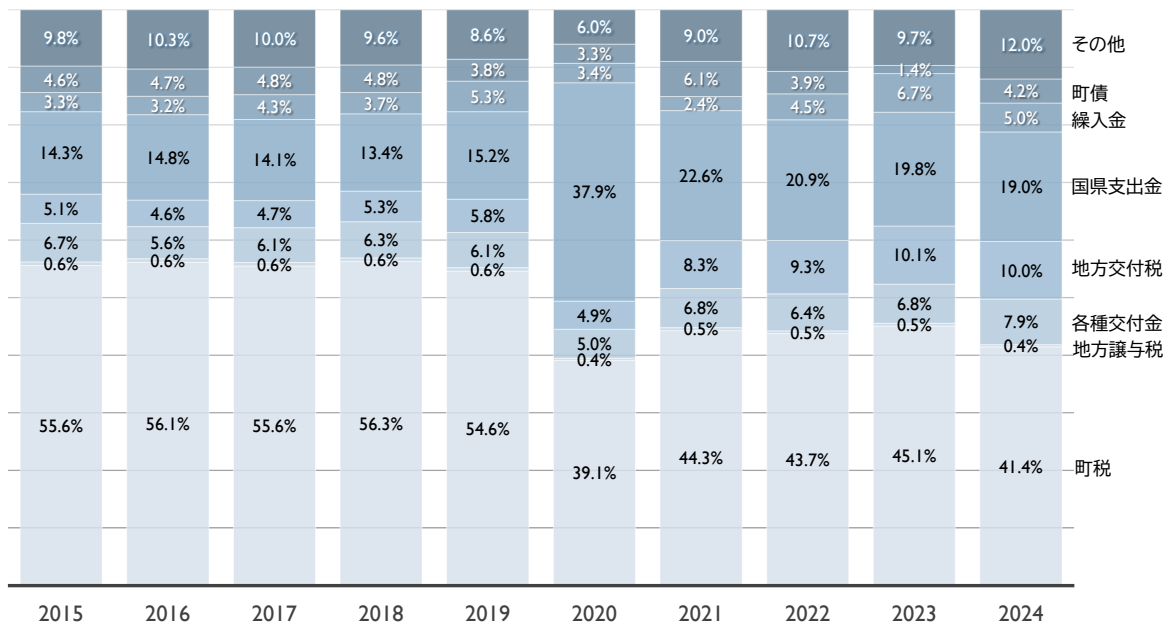
※1 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※2 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入

歳入構造の推移

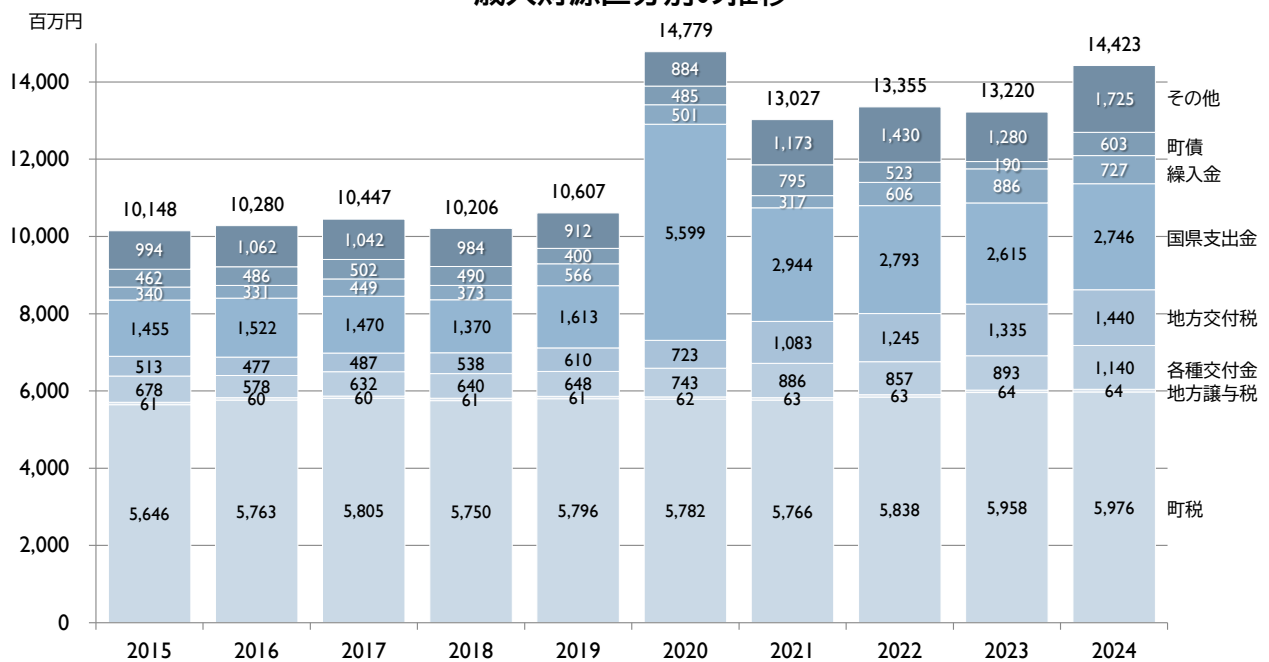
定額減税が実施されたことなどから町税は前年度の 45.1%から 41.4%になりました。町税の定額減額分を補てんする交付金があったことなどから各種交付金は 6.8%から 7.9%になりました。クリーンセンター再整備事業債が増えた町債は 1.4%から 4.2%になりました。

歳入構造の推移



※このグラフでは繰越金を「その他」に含めています。

歳入財源区分別の推移



※このグラフでは繰越金を「その他」に含めています。

町税の内訳

町民税は、前年度に比べ 1,845 万 2 千円減少し 30 億 5,555 万 7 千円でした。
 定額減税による減収分 1 億 4,233 万 4 千円は、国から定額減税減収補てん特例交付金として交付されました。
 町税全体は、前年度に比べ 1,860 万 1 千円増加し 59 億 7,636 万 1 千円でした。

(単位：千円、%)

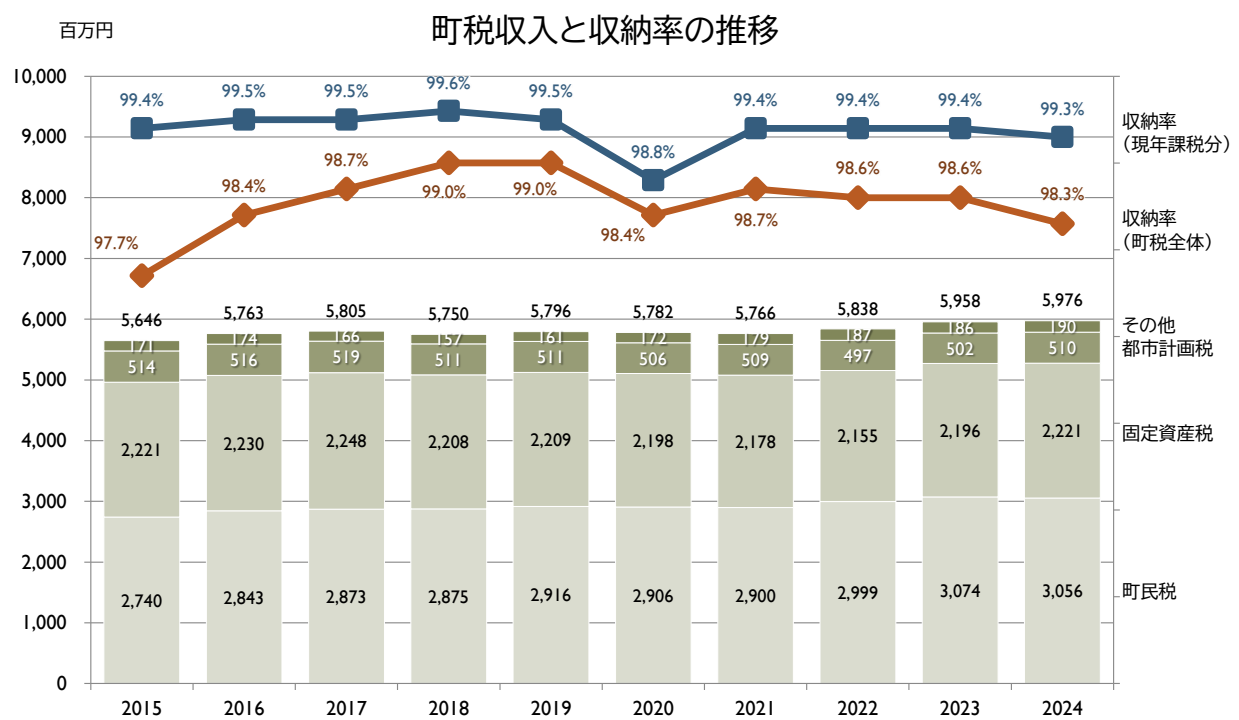
	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	伸率
町 民 税	3,055,557	51.1	3,074,009	51.6	△18,452	△0.6
固 定 資 産 税	2,220,506	37.2	2,195,732	36.9	24,774	1.1
軽 自 動 車 税	58,582	1.0	56,739	1.0	1,843	3.2
町 た ば こ 税	131,230	2.2	129,518	2.2	1,712	1.3
都 市 計 画 税	510,486	8.5	501,762	8.4	8,724	1.7
合 計	5,976,361	100.0	5,957,760	100.0	18,601	0.3

町民一人あたり 町 税 額	187,859円	184,611円	+3,248円
------------------	----------	----------	---------

各年度1月1日現在の人口 2024（令和6）年度31,813人、2023（令和5）年度32,272人

町税収入と収納率の推移

収納率（町税全体）は 98.3%、収納率（現年課税分）は 99.3%となりました。



※このグラフでは軽自動車税と町たばこ税を「その他」に含めています。

1-2 歳出（目的別）

歳出決算額は、前年度に比べ14億6,433万2千円増加し135億8,340万1千円でした。
総務費は、前年度に比べ役場庁舎屋上防水改修工事費や太陽光設備設置工事費が増えたことなどから3億6,485万6千円増加しました。

民生費は、価格高騰緊急支援給付金や障害者自立支援給付金が増えたことなどから4億5,779万1千円増加しました。

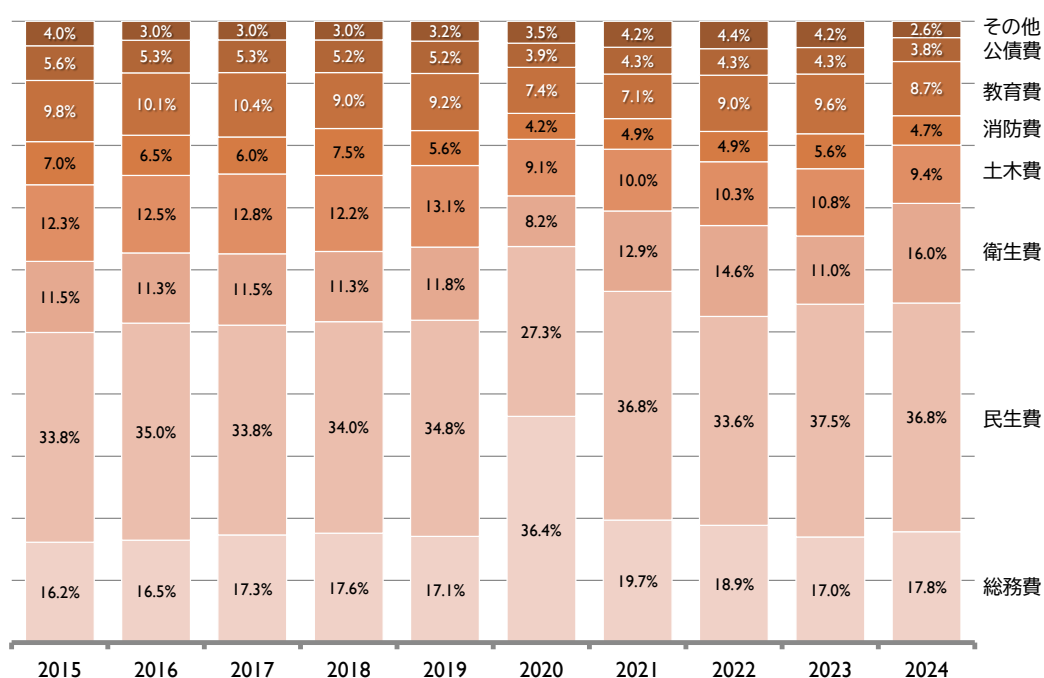
衛生費は、前年度に比べクリーンセンター再整備工事費が増えたことなどから8億4,780万7千円増加しました。

（単位：千円、％）

	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	伸率
議 会 費	176,633	1.3	173,433	1.4	3,200	1.8
総 務 費	2,424,630	17.8	2,059,774	17.0	364,856	17.7
民 生 費	4,999,301	36.8	4,541,510	37.5	457,791	10.1
衛 生 費	2,175,481	16.0	1,327,674	11.0	847,807	63.9
農 林 水 産 業 費	43,633	0.3	50,684	0.4	△7,051	△13.9
商 工 費	137,579	1.0	289,809	2.4	△152,230	△52.5
土 木 費	1,275,932	9.4	1,312,792	10.8	△36,860	△2.8
消 防 費	644,357	4.7	680,583	5.6	△36,226	△5.3
教 育 費	1,183,983	8.7	1,165,320	9.6	18,663	1.6
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公 債 費	521,872	3.8	517,456	4.3	4,416	0.9
諸 支 出 金	0	0.0	34	0.0	△34	皆減
合 計	13,583,401	100.0	12,119,069	100.0	1,464,332	12.1

歳出構造（目的別）の推移

歳出目的別構成比の推移



1-3 歳出（性質別）

人件費は、賃上げを反映した人事院勧告に伴い職員の給料や各種手当、共済負担金などが増えたため、前年度に比べ2億2,587万3千円増加しました。

扶助費は、コロナ後の物価高騰対策として価格高騰緊急支援給付金などがあったため、前年度に比べ2億9,822万4千円増加しました。

普通建設事業費は、消防指令システム更新整備負担金や葉山小学校屋上防水改修工事などが減ったものの、クリーンセンター再整備工事費が増えたため、前年度に比べ8億8,497万円増加しました。

（単位：千円、％）

		2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
消費的経費	人 件 費	3,164,107	23.3	2,938,234	24.2	225,873	7.7
	物 件 費	2,051,047	15.1	2,094,969	17.3	△43,922	△2.1
	維持補修費	47,336	0.3	91,661	0.8	△44,325	△48.4
	扶 助 費	2,644,513	19.5	2,346,289	19.4	298,224	12.7
	補 助 費 等	1,446,633	10.7	1,404,553	11.6	42,080	3.0
	小 計	9,353,636	68.9	8,875,706	73.2	477,930	5.4
投資的経費	普通建設事業費	1,436,104	10.6	551,134	4.5	884,970	160.6
	内 補 助 事 業	786,186	5.8	115,874	1.0	670,312	578.5
	単 独 事 業	649,918	4.8	435,260	3.6	214,658	49.3
	災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計	1,436,104	10.6	551,134	4.5	884,970	160.6
その他	公 債 費	521,872	3.8	517,456	4.3	4,416	0.9
	積 立 金	856,921	6.3	793,922	6.6	62,999	7.9
	投資及び出資金	50,000	0.4	80,000	0.7	△30,000	△37.5
	貸 付 金	4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
	繰 出 金	1,360,868	10.0	1,296,851	10.7	64,017	4.9
	小 計	2,793,661	20.6	2,692,229	22.2	101,432	3.8
合 計		13,583,401	100.0	12,119,069	100.0	1,464,332	12.1

投資的経費の普通建設事業費が増えているのは、クリーンセンター再整備工事費が前年度より増えているためですね。

【用語の解説】

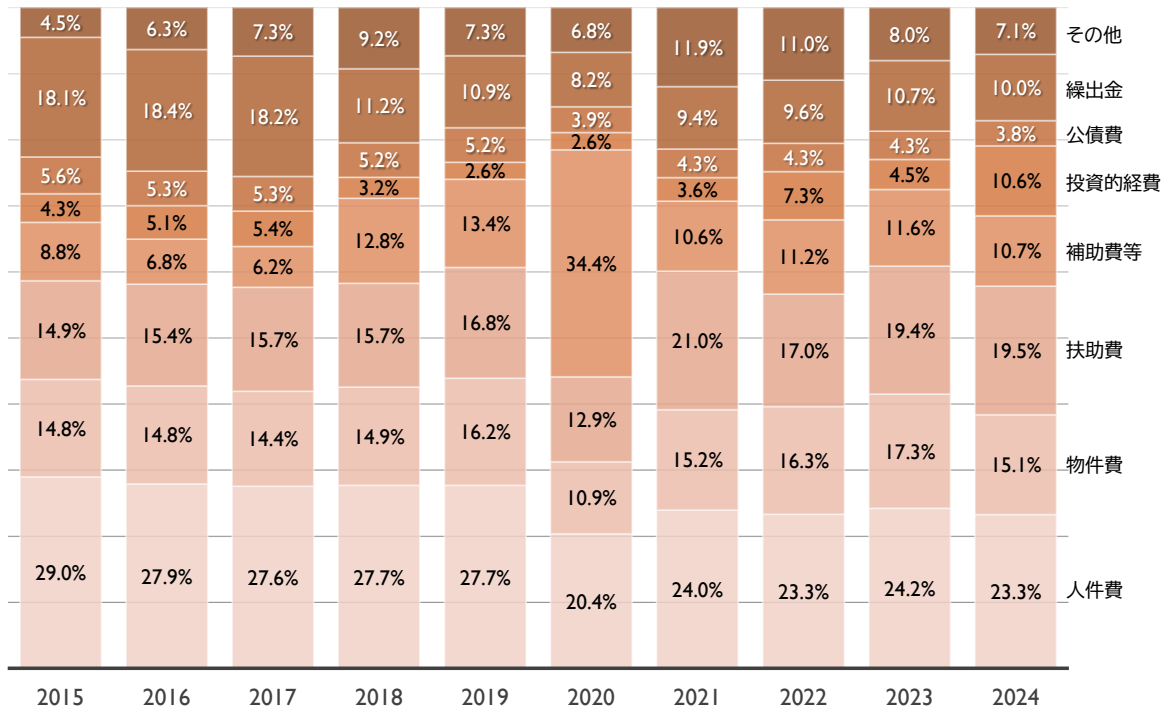
人 件 費：職員の給料、職員手当、共済費や議員の報酬など
 物 件 費：旅費や消耗品・備品の購入費、施設の管理委託料など
 維持補修費：施設や設備の補修
 扶 助 費：社会保障の一環として行う医療給付や手当など
 補 助 費 等：各種団体への補助金など
 投資的経費：学校や道路などの施設整備
 公 債 費：借入金の返済
 投資及び出資金：公営事業会計などに投資する経費
 繰 出 金：特別会計への補てんなど



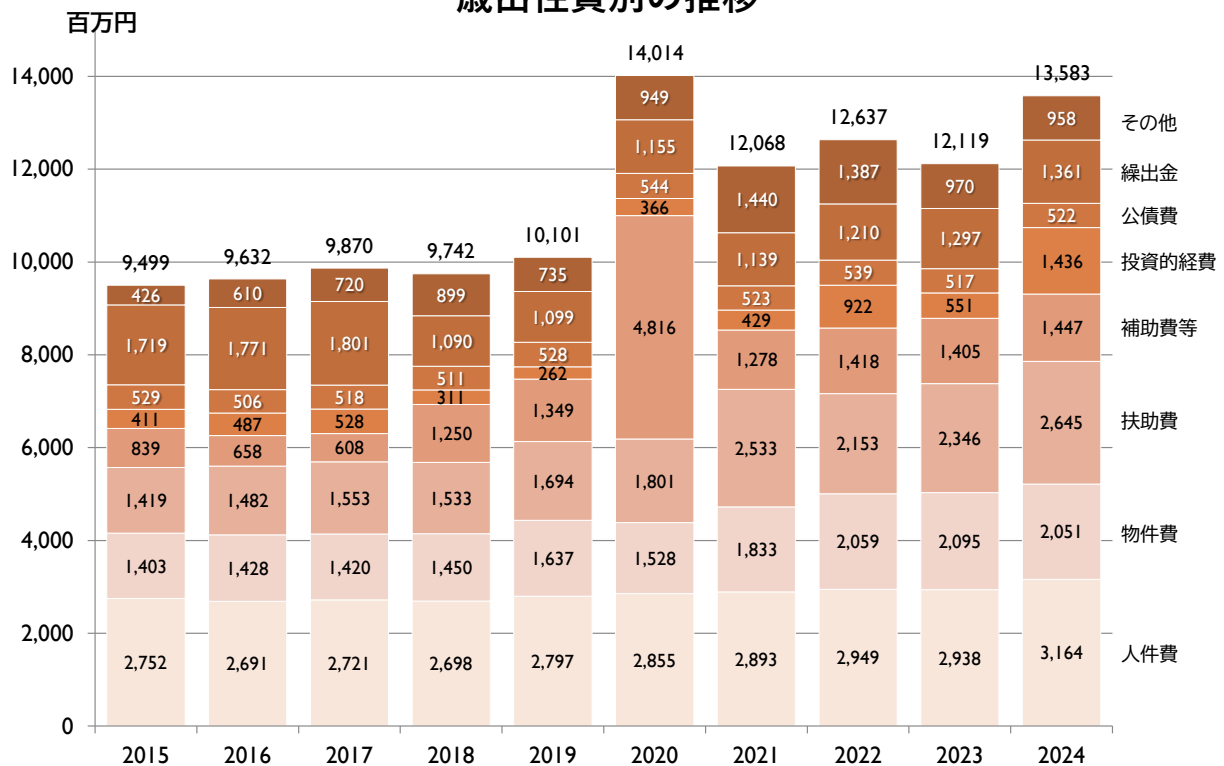
歳出構造(性質別)の推移

投資的経費は、クリーンセンター再整備工事費が増えたことなどから、前年度の4.5%から10.6%になりました。

歳出性質別構成比の推移



歳出性質別の推移



1-4 町民一人あたりのお金の使い道

行政サービスにかかった経費（お金の使い道）を町民一人あたりに換算しました。
2024（令和6）年度は426,976円（前年度比+51,447円）となりました。

※ %は構成比、（ ）内は前年度比



地域活動・行政運営に
81,767円、19.2%（+12,567円）



高齢者・障害者（児）・児童・
母子父子家庭に
157,146円、36.8%（+16,420円）



保健・医療・環境保全に
68,383円、16.0%（+27,243円）



観光・産業の振興に
5,696円、1.3%（△4,855円）



道路・公園・まちづくりに
40,107円、9.4%（△573円）



救急・防災等町民の安全安心に
20,255円、4.7%（△834円）



学校・図書館・生涯学習に
37,217円、8.7%（+1,108円）



借入金の返済に
16,404円、3.8%（+370円）

※町民一人あたりは、各年度1月1日現在の人口で比較しています。（人口は4ページ参照）

1-5 葉山町の決算を家計に例えると

2024（令和6）年度の葉山町の決算を1/2,000に縮小して、家計に置き換えました。
置き換え後の歳入決算額は721万円（下図の収入）、歳出決算額は679万円（下図の支出）となりました。

収支の差額は42万円の黒字になりましたが、前年度に比べ13万円減少しました。

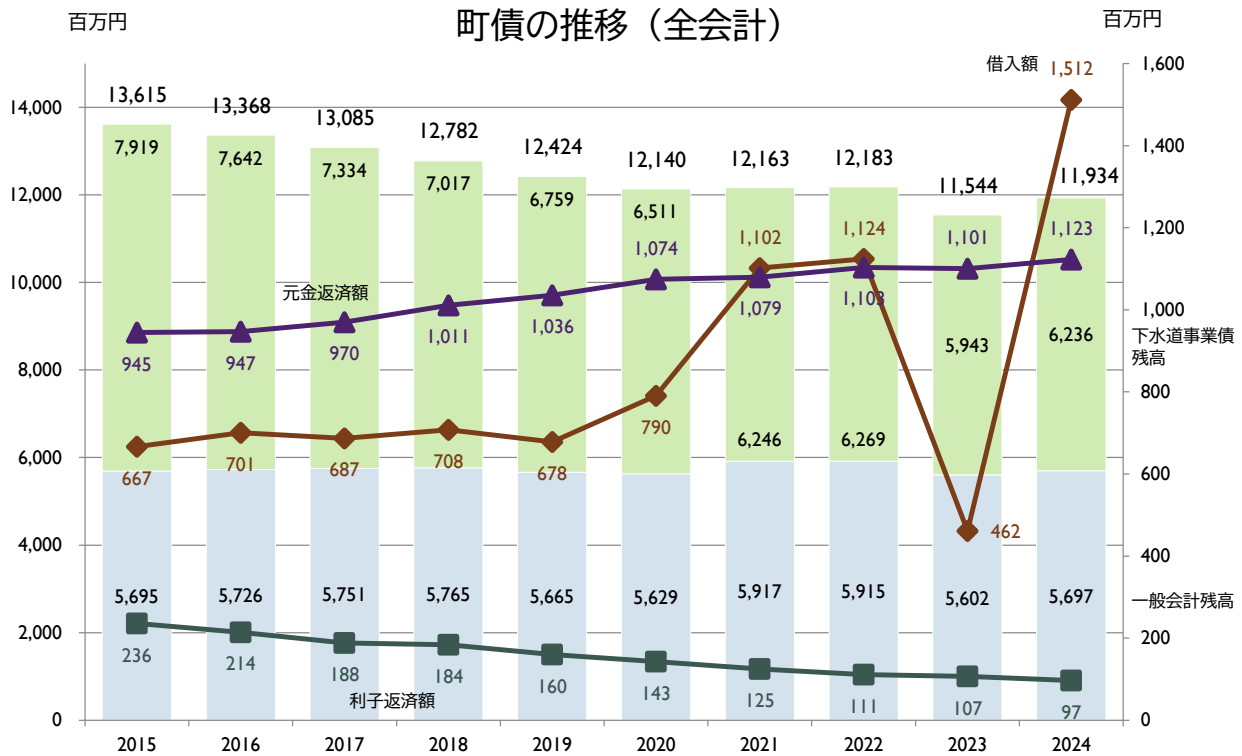
収 入	支 出
給料(町税).....299万円 (+1)	生活費(人件費).....158万円 (+11)
諸手当(譲与税・交付金・国県支出金).....198万円 (+19)	医療費(扶助費).....132万円 (+15)
貯金の取崩し(基金繰入金).....36万円 (△8)	ローン返済(公債費).....26万円 (±0)
家賃(使用料・手数料等).....86万円 (+22)	家の増改築(普通建設事業費).....72万円 (+44)
親(国)からの仕送り(地方交付税).....72万円 (+5)	子への仕送り(繰出金等).....101万円 (+2)
家の増改築ローン借入れ(町債).....30万円 (+21)	預貯金(積立金).....43万円 (+3)
	その他の生活費(物件費等).....147万円 (△2)
合 計.....721万円 (+60)	合 計.....679万円 (+73)

※歳入決算額や歳出決算額の各項目について、それぞれ家計収支の項目にその内容・性質から類推し、あてはめたものです。

2 借入金の状況

2024（令和 6）年度末の一般会計と下水道事業会計を合わせた町全体の町債残高は 119 億 3,400 万円でした。2015（令和 27）年度の 136 億 1,500 万円から 16 億 8,100 万円減少しました。

残高全体のうち一般会計分は 47.7%、下水道事業会計分は 52.3%となりました。



借入額 15 億 1,200 万円が元金返済額 11 億 2,300 万円を上回っています。
借入額が元金返済額を上回るため、町債残高は前年度より増加しました。

借入額 > 元金返済額
1,512 百万円 > 1,123 百万円

施設整備(工事)は高額な財政負担が伴い、その時に見込まれる歳入だけでは財源が不足することがあります。この財源不足を補うため町債(借金)を借り入れ、施設整備(工事)費の財源に充てています。そのため工事の規模や他の財源の状況によって、借入額は変動します。



2-1 一般会計

2024（令和6）年度は、6億300万円借入れました。前年度に比べ4億1,300万円増加しました。このうち臨時財政対策債は発行可能額満額（3,809万6千円）借入れました。

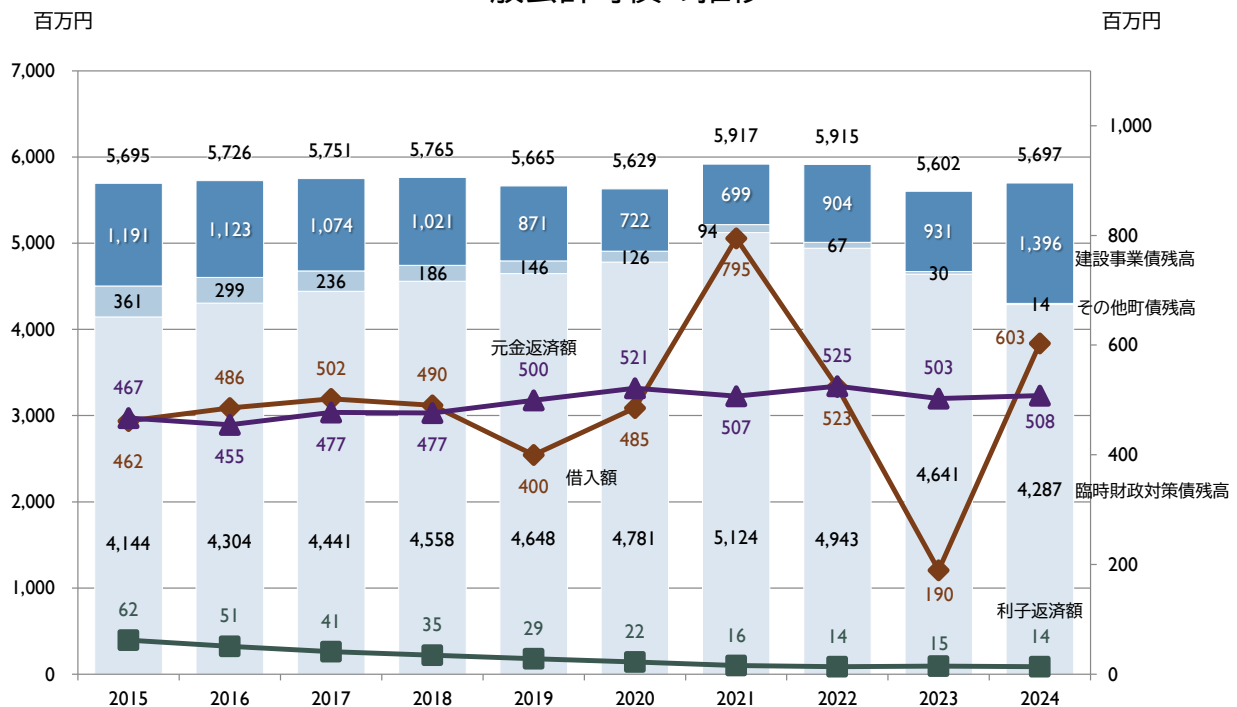
元金返済額は5億800万円となり、前年度に比べ500万円増加しました。

利子返済額は1,400万円となり、前年度に比べ100万円減少しました。

町債残高は2015（平成27）年度の56億9,500万円と比べ、2024（令和6）年度は56億9,700万円となり、200万円増加しました。

町債残高に占める臨時財政対策債残高の割合は、75.2%になりました。

一般会計町債の推移



町債借入額6億300万円が元金返済額5億800万円を上回っています。

借入額が元金返済額を上回るため、町債残高は前年度より9,500万円増加しました。

町債借入額の内訳

臨時財政対策債（※）	3,809万6千円
クリーンセンター再整備事業債	5億6,520万円

※臨時財政対策債とは

地方一般財源の不足に対処するため、建物の建設など投資的経費以外にも充てられる地方財政法第5条の特例として借り入れる町債です。

国の財源不足によって地方交付税の総額が確保できないとき、その不足分を代替するため、地方交付税として交付されるべき額の一部を賄うために借り入れるもので、後年度にその元利返済金相当額が普通交付税算定に反映されることになっています。

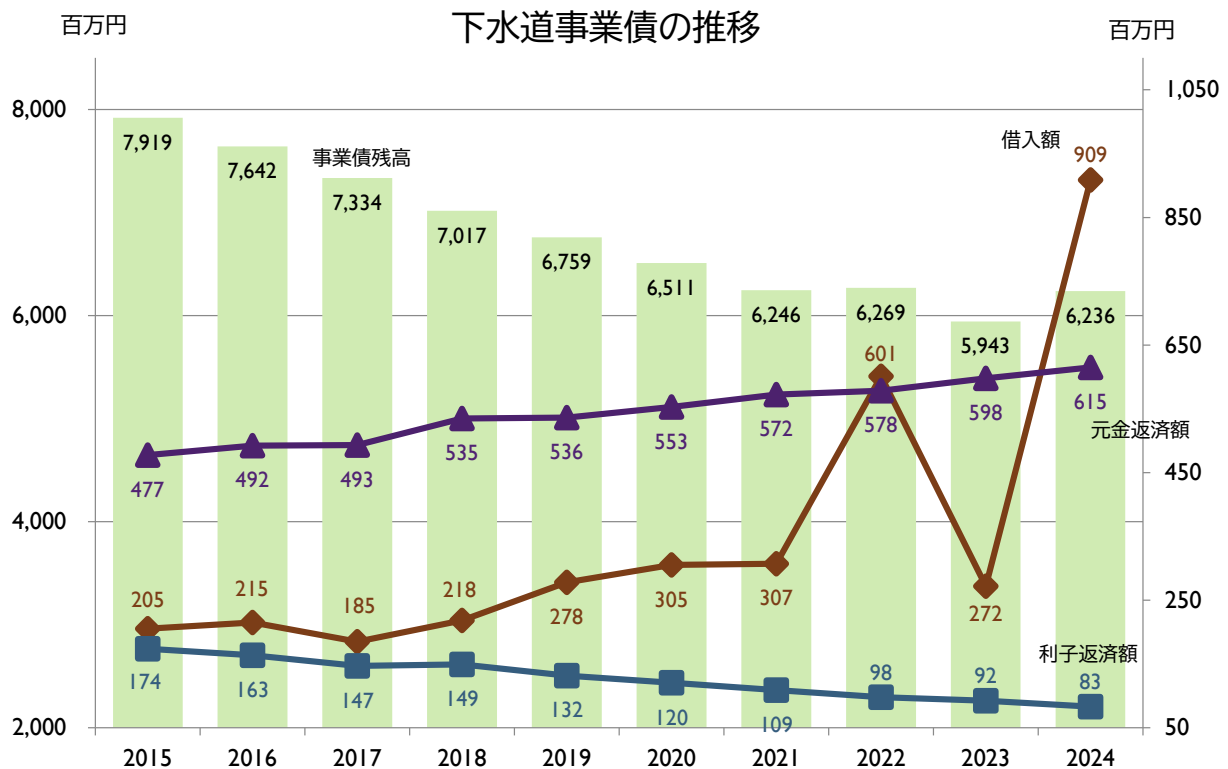
2-2 下水道事業会計

2024（令和 6）年度は、下水道事業債を 9 億 900 万円借入れました。前年度に比べ 6 億 3,700 万円増加しました。

元金返済額は 6 億 1,500 万円となり、前年度に比べ 1,700 万円増加しました。

利子返済額は 8,300 万円となり、前年度に比べ 900 万円減少しました。

事業債残高は 2015（平成 27）年度の 79 億 1,900 万円と比べ、2024（令和 6）年度は 62 億 3,600 万円となり、16 億 8,300 万円減少しました。



事業債借入額 9 億 900 万円が元金返済額 6 億 1,500 万円を上回っています。

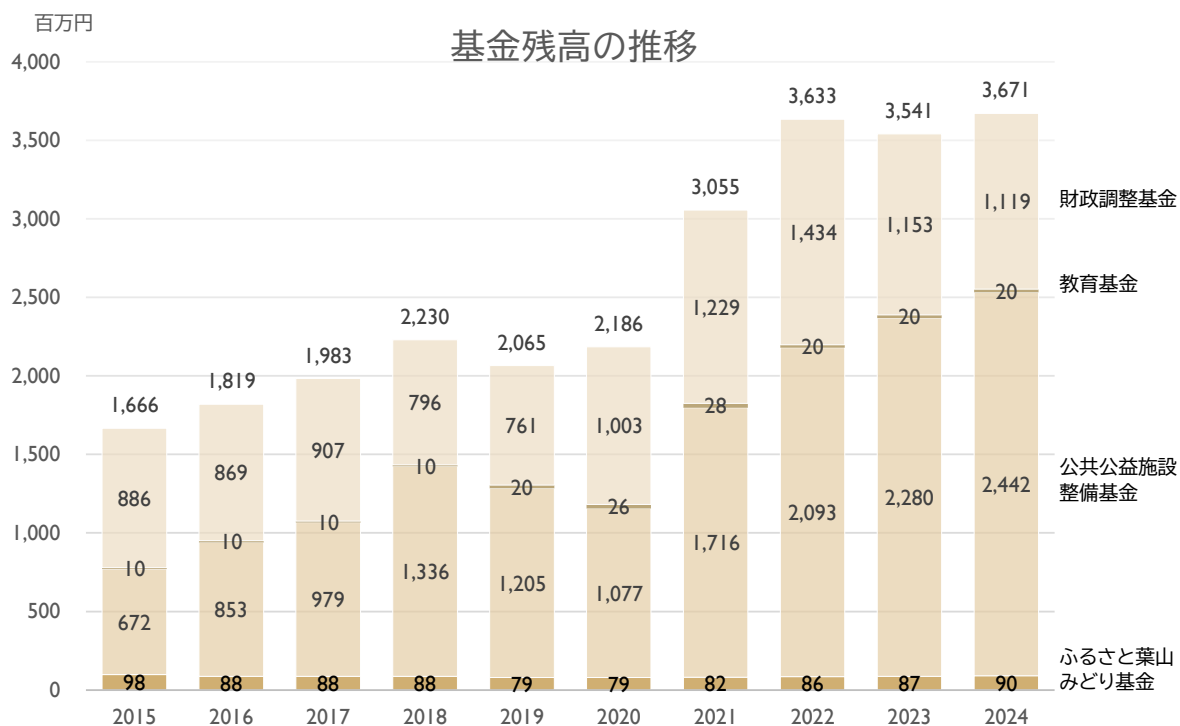
借入額が元金返済額を上回るため、事業債残高は前年度より 2 億 9,300 万円増加しました。

3 基金の状況

2024（令和 6）年度末の基金残高は、財政調整基金が前年度に比べ 3,400 万円減少し 11 億 1,900 万円となりました。

公共公益施設整備基金は 1 億 6,200 万円増加し 24 億 4,200 万円となりました。

基金全体としては、前年度に比べ 1 億 3,000 万円増加し 36 億 7,100 万円となりました。



基金は、将来の支払いに備え現金を蓄えておくもので、一般家庭の預貯金に似ています。

財政調整基金

災害などが発生し多額の費用が必要ときや財源が不足したときなどに取り崩して使います。

公共公益施設整備基金

学校や道路など公共施設の整備に取り崩して使います。

ふるさと葉山みどり基金

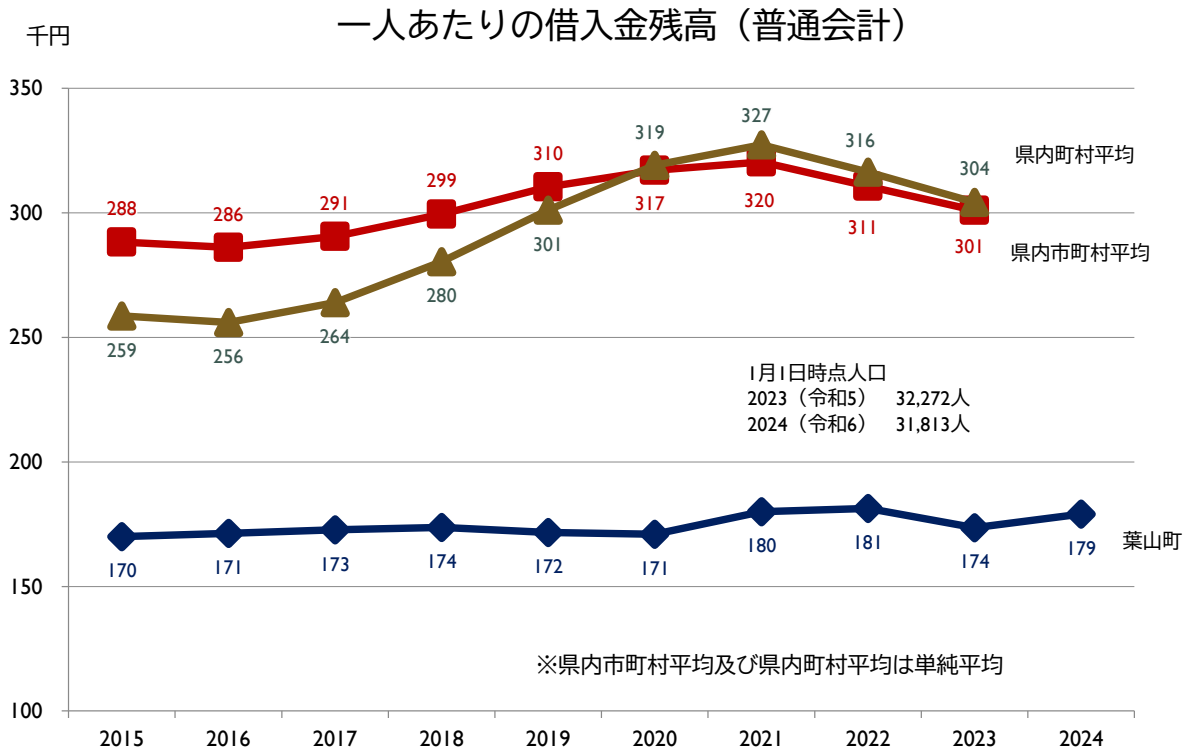
緑豊かな郷土を残すため公園や緑地の保全などに取り崩して使います。

教育基金

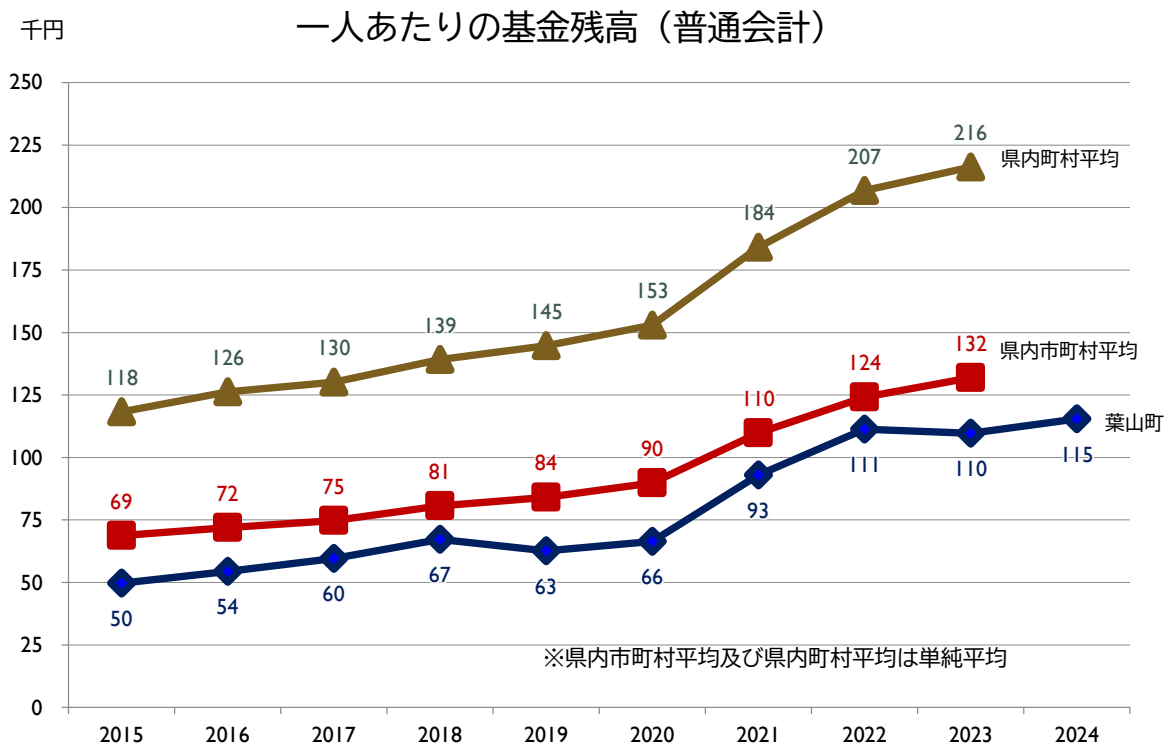
教育の振興や教育環境の充実のために取り崩して使います。



4 借金や貯金の残高を一人あたりでみると…



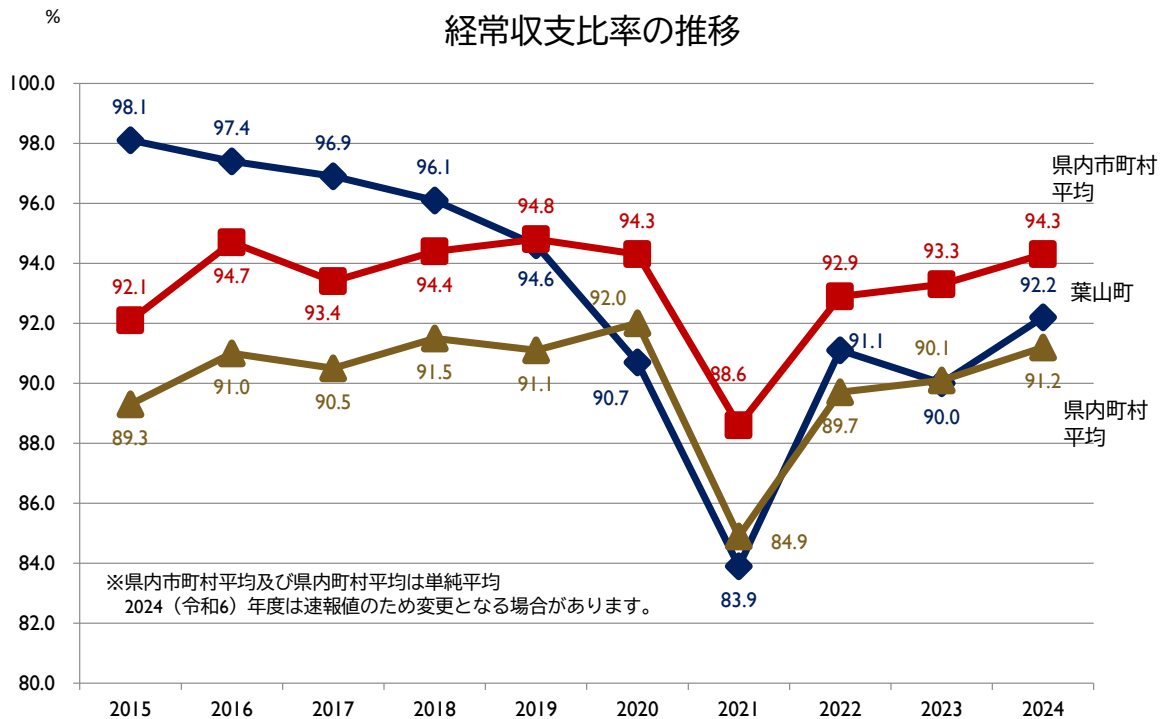
町民一人あたりの基金（貯金）残高は11万5千円でした。前年度に比べ5千円増加しました。県内町村平均と比べて低い水準にあります。



5 財政指標

5-1 経常収支比率

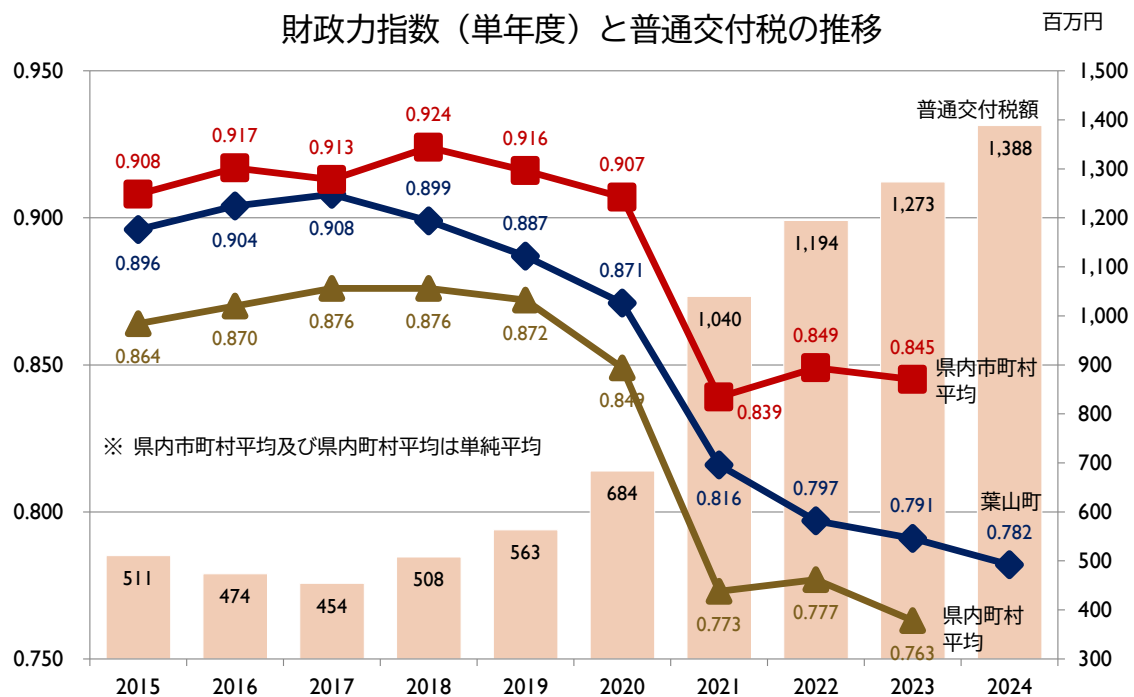
2024（令和6）年度の経常収支比率は前年度に比べ2.2^{ポイント}増加し92.2%となりました。



5-2 財政力指数

2009（平成21）年度以降16年連続で普通交付税が交付されています。

2024（令和6）年度は県内33市町村のうち当町を含め26団体が交付団体でした。



財政健全化判断比率

健全化判断比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき毎年度算出します。これらの比率が基準を超えた場合は、早期に財政の健全化を図ることになります。各比率は、次のとおりとなりました。

比率の種類		2024（令和6）年度	2023（令和5）年度	2024（令和6）年度 早期健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	赤字になっていない	赤字になっていない	13.77%
	連結実質赤字比率	赤字になっていない	赤字になっていない	18.77%
	実質公債費比率	△2.5%	△2.7%	25.0%
	将来負担比率	算定されない	算定されない	350.0%
資金不足比率	下水道事業会計	資金不足になっていない	資金不足になっていない	20.0%

※2024（令和6）年度は速報値のため、変動する場合があります。

いずれの比率も早期健全化基準を下回っています。



実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を示す指標です。黒字の場合は算定されません。

連結実質赤字比率

一般会計のほか、特別会計や事業会計をすべて合計（連結）した全体の赤字の程度を示す指標です。黒字の場合は算定されません。

実質公債費比率

一般会計や下水道事業会計の借入金の返済額（公債費）の状況（返済額とそれに充てることができる財源の比較）を示す指標です。3か年平均で算出します。

将来負担比率

将来に支出しなければならない財政負担（町債の残高や退職手当の負担見込額など）の程度を示す指標です。将来に向けた中・長期的な視点での財政状況について、将来見込まれる財政負担とそれに充てることができる財源（基金や都市計画税など）を比較するものです。財政負担より財源が大きい場合は算定されません。

資金不足比率

事業会計の経営状況を示す指標で、おもに流動負債と流動資産を比較するものです。流動負債より流動資産が大きい場合は算定されません。

特 別 会 計

国民健康保険特別会計

2024（令和6）年度の歳入決算額は、34 億 5,462 万 1 千円でした。前年度に比べ 2 億 2,505 万 9 千円減少しました。

歳出決算額は、34 億 739 万 6 千円でした。前年度に比べ 2 億 2,486 万 2 千円減少しました。

実質収支は、4,722 万 5 千円でした。

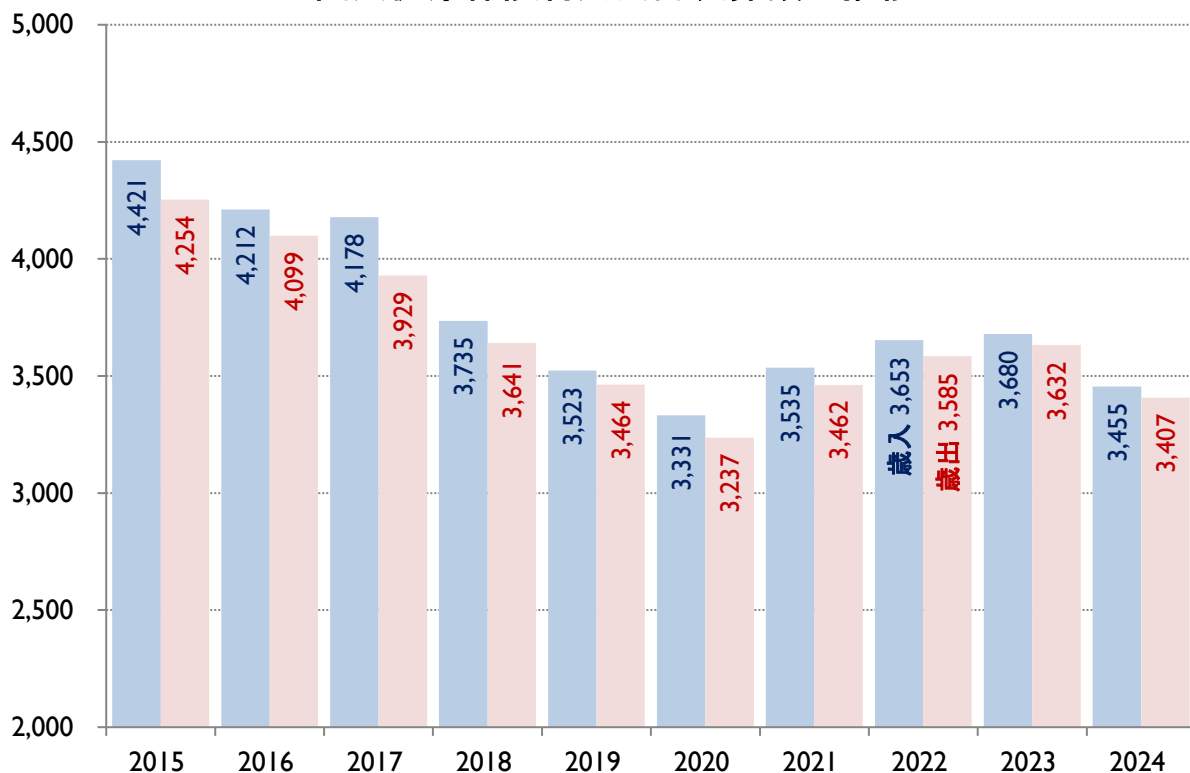
国民健康保険

（単位：千円）

区 分	2024（令和6）年度	2023（令和5）年度	増 減
歳 入 決 算 額	3,454,621	3,679,680	△ 225,059
歳 出 決 算 額	3,407,396	3,632,258	△ 224,862
歳 入 歳 出 差 引 き	47,225	47,422	△ 197
翌年度へ繰り越すべき財源			
実 質 収 支	47,225	47,422	△ 197

百万円

国民健康保険特別会計決算額の推移



(歳入)

(単位:千円、%)

	2024 (令和6) 年度		2023 (令和5) 年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
国 民 健 康 保 険 料	757,582	21.9	746,789	20.3	10,793	1.4
使 用 料 及 び 手 数 料	2	0.0	3	0.0	△1	△33.3
国 庫 支 出 金	1,058	0.0	142	0.0	916	645.1
県 支 出 金	2,187,239	63.3	2,328,129	63.3	△140,890	△6.1
財 産 収 入	29	0.0	0	0.0	29	0.0
繰 入 金	458,428	13.3	532,054	14.5	△73,626	△13.8
繰 越 金	47,422	1.4	67,859	1.8	△20,437	△30.1
諸 収 入	2,861	0.1	4,704	0.1	△1,843	△39.2
合 計	3,454,621	100.0	3,679,680	100.0	△225,059	△6.1

(歳出)

(単位:千円、%)

	2024 (令和6) 年度		2023 (令和5) 年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総 務 費	61,981	1.8	59,072	1.6	2,909	4.9
保 険 給 付 費	2,130,042	62.5	2,292,682	63.1	△162,640	△7.1
国民健康保険事業費納付金	1,072,499	31.5	1,092,306	30.1	△19,807	△1.8
保 健 事 業 費	21,251	0.6	19,564	0.5	1,687	8.6
基 金 積 立 金	117,029	3.4	164,000	4.5	△46,971	△28.6
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	4,594	0.1	4,634	0.1	△40	△0.9
合 計	3,407,396	100.0	3,632,258	100.0	△224,862	△6.2

後期高齢者医療特別会計

2024（令和6）年度の歳入決算額は、13億6,295万4千円でした。前年度に比べ1億6,161万円増加しました。

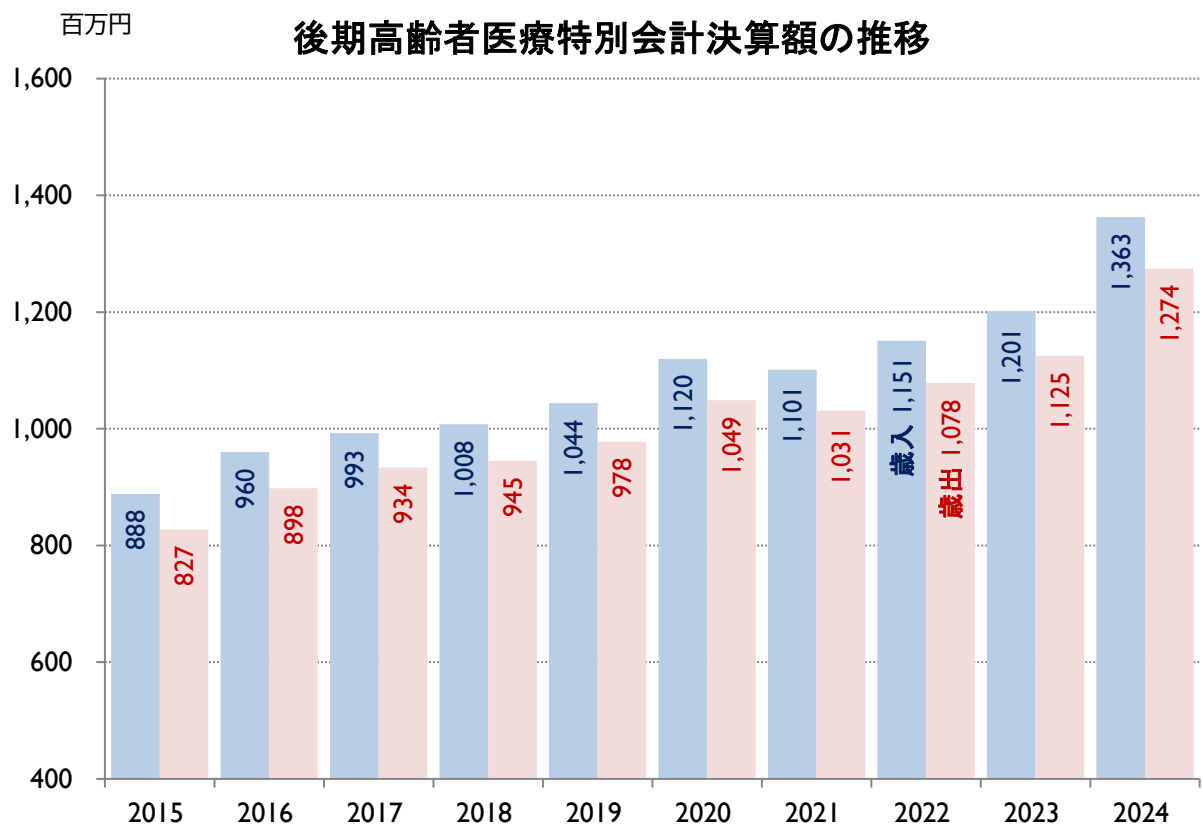
歳出決算額は、12億7,418万2千円でした。前年度に比べ1億4,885万8千円増加しました。

実質収支は、8,877万2千円でした。

後期高齢者医療

（単位：千円）

区 分	2024（令和6）年度	2023（令和5）年度	増 減
歳 入 決 算 額	1,362,954	1,201,344	161,610
歳 出 決 算 額	1,274,182	1,125,324	148,858
歳 入 歳 出 差 引 き	88,772	76,020	12,752
翌年度へ繰り越すべき財源			
実 質 収 支	88,772	76,020	12,752



(歳入)

(単位:千円、%)

	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
後期高齢者医療保険料	799,388	58.7	679,791	56.6	119,597	17.6
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繰入金	486,413	35.7	447,915	37.3	38,498	8.6
繰越金	76,021	5.6	72,483	6.0	3,538	4.9
諸収入	1,132	0.1	1,155	0.1	△23	△2.0
合 計	1,362,954	100.0	1,201,344	100.0	161,610	13.5

(歳出)

(単位:千円、%)

	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総務費	8,792	0.7	7,246	0.6	1,546	21.3
後期高齢者医療広域連合 納付金	1,264,572	99.2	1,117,019	99.3	147,553	13.2
諸支出金	818	0.1	1,059	0.1	△241	△22.8
合 計	1,274,182	100.0	1,125,324	100.0	148,858	13.2

介護保険特別会計

2024（令和6）年度の歳入決算額は、35億2,933万円でした。前年度に比べ2億4,469万9千円増加しました。

歳出決算額は、34億3,097万円でした。前年度に比べ2億6,148万6千円増加しました。

実質収支は、9,836万円でした。

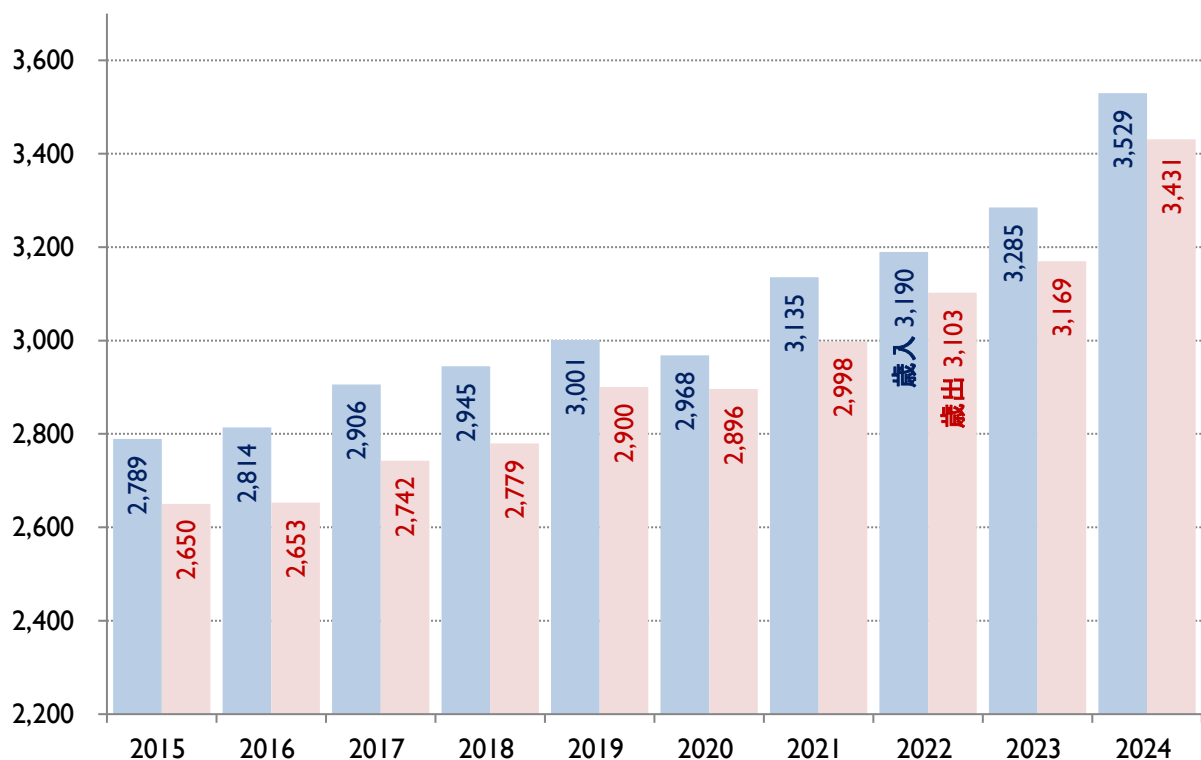
介護保険

（単位：千円）

区 分	2024（令和6）年度	2023（令和5）年度	増 減
歳 入 決 算 額	3,529,330	3,284,631	244,699
歳 出 決 算 額	3,430,970	3,169,484	261,486
歳 入 歳 出 差 引 き	98,360	115,147	△ 16,787
翌年度へ繰り越すべき財源			
実 質 収 支	98,360	115,147	△ 16,787

百万円

介護保険特別会計決算額の推移



(歳入)

(単位:千円、%)

	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
介 護 保 険 料	709,883	20.1	625,698	19.0	84,185	13.5
使 用 料 及 び 手 数 料	0	0.0	1	0.0	△1	皆減
国 庫 支 出 金	743,206	21.1	729,780	22.2	13,426	1.8
支 払 基 金 交 付 金	846,231	24.0	797,332	24.3	48,899	6.1
県 支 出 金	470,813	13.3	442,376	13.5	28,437	6.4
財 産 収 入	184	0.0	6	0.0	178	2,966.7
繰 入 金	643,314	18.2	593,080	18.1	50,234	8.5
繰 越 金	115,147	3.3	86,850	2.6	28,297	32.6
諸 収 入	552	0.0	9,508	0.3	△8,956	△94.2
合 計	3,529,330	100.0	3,284,631	100.0	244,699	7.4

(歳出)

(単位:千円、%)

	2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総 務 費	86,006	2.5	72,009	2.3	13,997	19.4
保 険 給 付 費	3,058,279	89.1	2,869,025	90.5	189,254	6.6
保 健 福 祉 事 業 費	8,996	0.3	7,876	0.2	1,120	14.2
地 域 支 援 事 業 費	171,232	5.0	152,780	4.8	18,452	12.1
基 金 積 立 金	80,184	2.3	50,006	1.6	30,178	60.3
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	26,273	0.8	17,788	0.6	8,485	47.7
合 計	3,430,970	100.0	3,169,484	100.0	261,486	8.3

事業会計

下水道事業会計

2024（令和6）年度の収益的収入の決算額は12億7,054万3千円、収益的支出の決算額は11億7,502万4千円でした。

資本的収入の決算額は20億5,924万2千円、資本的支出の決算額は27億3,461万8千円でした。

（収益的収入及び支出）

（単位：千円、％）

		2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
収 入	営 業 収 益	321,798	25.3	318,971	25.3	2,827	0.9
	営 業 外 収 益	948,745	74.7	942,989	74.7	5,756	0.6
	計	1,270,543	100.0	1,261,960	100.0	8,583	0.7
支 出	営 業 費 用	1,092,114	92.9	1,058,889	92.0	33,225	3.1
	営 業 外 費 用	82,860	7.1	92,081	8.0	△ 9,221	△10.0
	特 別 損 失	50	0.0	1	0.0	49	4,900.0
	計	1,175,024	100.0	1,150,971	100.0	24,053	2.1

（資本的収入及び支出）

（単位：千円、％）

		2024（令和6）年度		2023（令和5）年度		比 較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
収 入	企 業 債	908,800	44.1	272,000	42.3	636,800	234.1
	他 会 計 出 資 金	50,000	2.4	80,000	12.4	△30,000	△37.5
	補 助 金	1,100,442	53.4	287,155	44.6	813,287	283.2
	そ の 他 資 本 的 収 入	0	0.0	4,005	0.6	△4,005	皆減
	計	2,059,242	100.0	643,160	100.0	1,416,082	220.2
支 出	建 設 改 良 費	2,119,641	77.5	638,283	51.5	1,481,358	232.1
	固 定 資 産 購 入 費	0	0.0	3,432	0.3	△3,432	皆減
	企 業 債 償 還 金	614,977	22.5	597,895	48.2	17,082	2.9
	計	2,734,618	100.0	1,239,610	100.0	1,495,008	120.6

*資本的収入額が資本的支出額に不足する額675,376千円は、消費税資本的収支調整額91,085千円、当年度損益勘定留保資金331,722千円、繰越利益剰余金処分額138,949千円及び繰越工事資金113,620千円で補てんした。



2024（令和 6）年度決算の概要

発 行 2025（令和 7）年 9 月
発行者 葉山町
神奈川県三浦郡葉山町堀内 2135 番地
046-876-1111（代表）
編 集 葉山町政策財政部財政課